

平成21年6月1日

各 位

財団法人 大河内記念会
事務局長 中嶋 俊夫

大河内賞受賞候補者推薦願いの件

平素は、当記念会に対し格別のご支援を賜わり厚くお礼申し上げます。

本年も標記推薦をお願いする時期となりました。貴団体におかれましては是非、今回の大河内賞へのご推薦を期待致しております。

関係書類を同封いたしますので、ご関係の企業、研究所等の優れた独創的な技術のご推薦を頂きたく、よろしくお願い申し上げます。

同封書類

推薦のお願い状、推薦書 . . . 1 通

財団法人大河内記念会

〒105-0001

東京都港区虎ノ門 1-21-10-1501

TEL : 03-3501-2856 FAX : 03-3501-2727

kinenkai@okochi.or.jp

5. 推薦書等
◎概 要

推薦業績の概要は、(1) 研究開発の背景と目標 (2) 経過 (3) 内容と特徴 (業績の独創性、経済性、克服した課題、学術・産業・社会等への貢献度、将来性、波及効果等) (4) 成果 (生産実績：生産・販売の数量、金額、市場占有率の経年の推移 (輸出も含む)) の4項目について、その要点を簡潔に必ず記述して下さい。

◎付属説明書
①上記(1)～(4)についての項目ごとの詳細な内容を付属説明書として作成し、添付して下さい。
②複数の事業体が関与している場合は、付属説明書において、(5) 分組の項目をたて、その分組範囲について記述して下さい。

推薦書及び付属説明書(A4判)は、パソコン・ワープロ等(印刷体10号フォント)により印字・作成して下さい。

◎参 考 資 料
参考文献(学術論文、学術講演録、報告書、特許等)には総合目次をつけて、そのうち添付するものは精査して主なもの合計10件以内(総合目次に※をつける)とし、それにインデックスをつけて索引・閲覧を容易にして下さい。

6. 提出部数
①推薦書は、所定の用紙に必要事項を記入して、推薦者印を捺印、それぞれに付属説明書・参考資料を添付し、6セット(正1、写5)提出して下さい。なお、提出書類等は、返却いたしません。
②関係の事業体(会社等)の案内パンフレットを1部提出して下さい。

7. 推薦締切日
平成21年8月25日(火)13時〔必着のこと〕

8. 査 査
①審査委員会は、候補者に対し資料の追加請求、ヒアリングあるいは当該技術に係る製品の生産現場の実地調査を行う場合があります。
②審査中に、候補者の同意を得て、質の区分、題目、候補者の一部の変更を行うことがあります。
③審査の経過、内容に関するお問合わせには一切応じることはできません。

9. 審 査 結 果
審査の最終結果については、平成22年2月中旬に文書により推薦者、代表研究者、代表事業体の代表者に通知(連絡担当者経由)します。

10. 受賞者の発表
受賞者の発表は、平成22年2月中旬に日刊工業新聞、日本経済新聞、日経産業新聞等で行います。

11. 贈 賞 式
平成22年3月12日(金)日本工業倶楽部会館(東京・丸の内)

12. そ の 他
①推薦書は記念会ホームページからダウンロードすることができます。
②当記念会案内は、ホームページに掲載しております。
③受賞業績・受賞者一覧を記載した冊子を希望される方は、メールにてご請求下さい。

13. 推薦書送付連絡先
〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-21-10-1501
財団法人 大河内記念会
電話 03-3501-2856 FAX 03-3501-2727
ホームページアドレス http://www.okochi.or.jp
Eメールアドレス kinenkai@okochi.or.jp

平成21年6月
財団法人 大河内記念会
理事長 吉川 弘之

第56回(平成21年度)大河内賞受賞候補者推薦のお願い

当記念会では毎年、各方面からのご推薦に基づき、わが国の生産工学、生産技術の研究開発、および高度生産方式の実施等に関する顕著な業績に対し、審査委員会で審査の上、大河内賞を贈呈しております。
本年度も大河内賞の受賞候補者をご推薦戴きたくお願い申し上げます。

推 薦 要 項

1. 受賞資格 最近において下記2項に示す優れた業績をあげた個人又は5名までのグループ¹⁾あるいは事業体²⁾。(受賞は原則として同一年度1社1業績)
注1)個人、グループの所属は、会社、研究所、大学等いずれでも結構です。(6名以上のグループは事業体としてご推薦下さい。)
注2)事業体とは会社、工場、研究所、事業部その他種々の研究実施形態を指し、規模の大小は問いません。

2. 賞の種類、対象となる業績

区分	賞の種類	対象となる業績
個人又は5名以内のグループを対象とする賞	大河内記念賞	生産工学上優れた独創的研究成果をあげ、公表された論文又は学術上価値ある発表により、学術の進歩と産業の発展に多大の貢献をした業績
	大河内記念技術賞	生産工学、生産技術の研究により得られた優れた発明又は考案に基づく産業上の顕著な業績
	大河内記念生産特賞	生産工学上の優れた独創的研究によりあげられた産業上の特に顕著な業績
事業体を対象とする賞	大河内記念生産特賞	生産工学、高度生産方式等の研究により得られた優れた発明又は考案に基づく産業上の顕著な業績
	大河内記念生産賞	生産工学、高度生産方式等の研究により得られた優れた発明又は考案に基づく産業上の顕著な業績

3. 賞の内容
大河内記念賞 賞状、副賞(賞牌)、賞金(1件につき100万円)
大河内記念技術賞 賞状、副賞(賞牌)、賞金(1件につき30万円)
大河内記念生産特賞 賞状、副賞(大型賞牌)
大河内記念生産賞 賞状、副賞(大型賞牌)

4. 推薦者 事業体、個人又は自薦いずれでも結構です。

◎推薦要項「5. 推薦書等」の規定により概要、付属説明書、参考資料を作成して下さい。

第56回(平成21年度)大河内賞受賞候補者推薦書

平成21年 月 日

財団法人 大河内記念会 殿

推薦者・事業体名

役職名

所在地(〒) _____
 氏名(ふりがな) _____
 電話 _____

下記のとおり大河内賞受賞候補者を推薦します。

推薦業績題目	氏名(ふりがな)	学位(博士号)	勤務先	役職名	〒	勤務先所在地	電話	
代表研究者								
共同研究者 (4名以内)								
代表事業体	事業体名		代表者役職名	氏名(ふりがな)	〒	所在地	電話	
共同事業体								
推薦理由	<p>年 月 賞 名 受賞事項 受賞者名</p> <p>本業績は、 推薦理由</p>							
実地調査先	事業体名	所在地						
受賞候補者側 連絡担当者	電話	交通機関(路線・最寄駅名・空港名)						
	勤務先	所在地(〒)						
	役職名	Eメール						
	氏名(ふりがな)	電話						FAX

(1) 研究開発の背景と目標

(2) 経過

(3) 内容と特徴(業績の獨創性、経済性、克服した課題、学術・産業・社会等への貢献度、将来性、波及効果等)

推薦業績の概要(付属説明書で詳細な内容を記述して下さい。)

(4) 成果(生産実績：生産(販売)の数量、金額、市場占有率の経年の推移(輸出も含む))

項目	国内生産実績				世界の生産実績(国内+海外)			
	2006年	2007年	2008年	2009年	2006年	2007年	2008年	2009年
数量								
金額								
市場占有率								

①特筆すべき事項

学術論文	編	出願中(公開前)	国内	件	外国	件
学術講演	編	出願中(公開後)	国内	件	外国	件
その他報告	件	登録済	国内	件	外国	件

参考資料：学術論文、学術講演、報告、特許等の登録回数とその別別、特許公報等の主たるもの(合計10件以内)をインデックスを付し添付して下さい。

(他の受賞団体に別に推薦書を出している場合はその年月と名称)